

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名	小中連携・一貫教育推進事業			課名	学校教育課	事業No.	281
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む			
	分野別計画			小中連携・一貫教育実施要綱			
事業目的	対象	小中学校児童生徒					
	意図	小中学校9年間の一貫性のある教育活動を通じて、児童生徒の学力・体力の向上、生徒指導の充実及び不登校問題などの教育課題を解決する					

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		1 全中学校区において、学力・体力の向上、生徒指導の充実、不登校問題など教育的課題の解決に向け、小中学校の連携による一貫した教育活動に取り組みました。 2 各中学校区に教育支援指導主事を配置し、小中学校の連携を大切にしたい一貫性のある教育活動を支援しました。 3 小中連携・一貫教育推進委員会を開催し、各中学校区の成果や課題、今後の方向性などを確認、共有しました。 4 少子化における児童生徒の教育環境の充実に向けた研究会を設置し、学校を取り巻く現状や課題を確認するとともに、今後の議論の進め方等について検討しました。	推進委員報酬 推進委員旅費 自動車借り上げ料 その他の経費	127	241	110		0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	飯田市教職員研修会 (研究授業)	回	9	9	9	9	9	9	9	9
2年度決算(千円)	予算額		1,517							
	決算額		478							
	財源の状況	国庫支出金	49							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	0							
一般財源		429								
特定財源内訳及び補正事項 (国) 過疎地域等自立活性化推進交付金 (10/10)										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	16	1	1,517	478	小中連携・一貫教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識 ・「授業改善」「人間関係づくり」「9年間の教育課程」「組織の構築」の4つの視点全てから取り組むことで、幅広い教育活動になる反面、研究の深まりという点で課題があります。また、地域とともにある学校という視点でみた「組織の構築」では、全校でコミュニティスクールが立ち上がり機能し始め、この教育活動とは別の視点で考える必要があります。 ・児童生徒数の減少や施設の老朽化等の課題を有するなか、教育環境の充実のあり方を検討し整理する必要があります。									
上記の課題解決のための有効策 ・小中連携・一貫教育を立ち上げた原点に回帰し、学力体力の向上、人間関係づくりに焦点を当て、義務教育9年間でどのように中学校区で子どもたちを育てていくかを研究するとともに、具体的な子どもの姿で評価することが重要です。 ・子どもたちにとってどのような教育環境が大切なのか、学校運営協議会など学校関係者との丁寧な議論が重要です。									
次年度に向けての取り組み ・教育支援指導主事等と連携し、学力・体力の向上に向けた「授業改善」「自ら取り組む家庭学習」「温かな人間関係に基づいた指導のあり方」を研究します。また小中連携・一貫教育推進委員会等を定期的開催し、検証と改善を進めます。 ・全校の学校運営協議会で学校の現状等を共有し、確認された課題等を整理することで今後の検討資料としてまとめます。									